



施策の展開

- ▶ 背後圏の人々の生命と財産を守るため、防潮扉改良等による防護機能の強化や、建築物の地震対策に取り組みます。
- ▶ 港湾施設の老朽化に対し、予防保全の観点から計画的な維持管理に取り組み、経費の抑制と平準化を行いながら、安全性、利便性を確保します。
- ▶ 特定外来生物であるヒアリ等への対応については、引き続き、関係機関と連携して水際での防除に取り組みます。
- ▶ 災害発生時の的確な防災活動に向けて、職員に対する訓練などを行うとともに、沿岸防災情報管理システムなどの適切な維持を行うなど、防災・危機管理機能の強化に取り組みます。また、台風襲来時の防災活動を迅速かつ円滑に実施するため、フェーズ別高潮・暴風対応計画の拡充に取り組みます。
- ▶ 災害発生時に港湾機能の早期回復を図るため、ワークショップなどを通じて名古屋港BCPの実効性を高めるための検討や訓練などを実施します。
- ▶ 埠頭訓練*を実施するとともに、関係機関と情報共有を図り、確実な保安対策を実施します。



成果目標

	津波による浸水からの防護面積	計画的な維持補修事業進捗率
現況 (平成30年度時点の状況)	99ha	30%
目標 (令和5年度値)	307ha ^注	80%
目標の考え方	津波の浸水被害が想定される区域において、防潮壁の改良により防護される面積を目標値に設定	維持管理計画の点検診断結果を踏まえた港湾施設等の補修スケジュール（平成28年度から10年間）に基づく事業進捗率を目標値に設定

注：三河湾・伊勢湾沿岸海岸保全基本計画（平成27年12月変更）に位置付けられている海岸保全施設（防潮壁）の整備により津波の浸水が防護される面積のうち、令和5年度末時点で防護される面積とする。

施策3を推進する事務事業

堀川口防潮水門の地震・津波対策

地震・津波に対する安全性の向上のため、門扉の補強工事や、既設躯体の耐震補強を行います。

建築物耐震対策整備事業

本組合が所管している建築物のうち、耐震性能が不足する建築物について耐震工事を実施します。

港湾施設等の維持補修

港湾施設等の補修を計画的に進めることにより維持補修コストを低減し、予算を平準化しながら、必要な機能、安全性を確保し、長寿命化を図ります。

ヒアリ等対策の推進

特定外来生物であるヒアリやアカカミアリについて水際での防除に向け、調査、駆除、注意喚起等を行います。

堀川口のポンプ施設・防潮水門及び港内の防潮扉等の管理・運用

堀川口のポンプ施設・防潮扉等の保守点検、補修を行い、災害時に異常なく稼働するようにします。

中川口等におけるポンプ施設・通船門等の管理・運営

中川口ポンプ施設・通船門等の保守点検、補修を行い、災害時に異常なく稼働するようにします。

防災教育・訓練の推進

災害に対する防災力を高めるため、職員に対する訓練や講習会などを行います。

名古屋港港湾機能継続計画（名古屋港BCP）の推進

名古屋港BCP協議会を開催するとともに、ワークショップなどを通じて、名古屋港BCPの実効性を高めるための検討や訓練などを実施します。

災害対応業務のデジタル化の推進

災害対応業務について、ドローンやカメラにより迅速に被災状況の映像情報を把握するなど、デジタル技術を活用して効果的・効率的に行います。

沿岸防災情報管理システムなどの維持

沿岸防災情報管理システムなどを適切に維持し、的確な防災活動に活用します。

防災用資機材の確保

防災用資機材の点検を行い、防災用資機材の保管数量及び保管場所を適正に確保していきます。

国際港湾施設*の確実な保安対策の実施

埠頭訓練を実施するとともに、名古屋港保安委員会を開催し、関係機関との情報共有を図ります。

感染症拡大防止に向けた水際対策の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、水際対策として国や愛知県等の情報収集に努め、関係者に情報提供し共有するとともに、検疫所等の関係機関と連携していきます。

名古屋港港湾機能継続計画・感染症編（名古屋港感染症BCP）の策定

名古屋港において感染症が発生した場合でも、港湾に与える影響をできるだけ抑え港湾機能の継続を図るため計画を策定します。

港湾施設の保安対策のための監視業務等の実施

入港する外航船や岸壁に対する危害行為を防止するため、制限区域内の監視やフェンス等の補修を行います。

防潮扉改良事業（令和元年度完了）

高潮対策として、港内の防潮扉のアルミ化等の改良を行います。

港内流出防止柵等設置（モータープール）（令和元年度完了）

高潮・暴風による完成自動車の流出を防止するため、水際付近のモータープールにガードレール等を設置します。

名港潮見インターチェンジ補修事業（令和元年度完了）

名港潮見インターチェンジの本組合所有部分について、躯体等の補修工事を行います。

大江ふ頭耐震強化岸壁改良事業（令和2年度完了）

緊急物資輸送対応の耐震強化岸壁として機能が発揮できるよう、岸壁改良を行います。

港内流出防止柵等設置（陸上貯木場）（令和2年度完了）

高潮・暴風による木材の流出を防止するため、水際付近の陸上貯木場に防止柵等を設置します。

フェーズ別高潮・暴風対応計画の拡充（令和2年度完了）

台風襲来時の防災行動を迅速かつ円滑に実施するため、フェーズ別高潮・暴風対応計画の拡充に取り組みます。